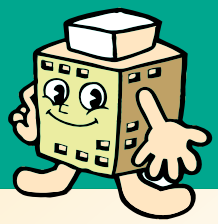
# ワンタッチ施工でスリットを完全保護



## スリット材保護キャップ

# KSキャップ

阪神淡路大震災以降RC及びSRC造等においては、RC壁と大梁及び柱との間にスリットを設け、耐震対策の一環とするケースがさらに増え、施工品質向上が求められています。

しかしながら、現状においては壁配筋での壁筋を水平スリット材上に直接設置することによって、壁筋の先端が自重や取付け時の動きにより下がり、スリット材を破損する恐れがあります。そこで、「**KSキャップ**」を使用することにより、先端が平面のためスリット材面を保護すると共に壁筋との離隔を 30mm 確保します。しかも、施工方法は鉄筋の先端に差込むだけのワンタッチの簡単施工タイプです。

また、亜鉛めっき加工を施した「**KS 振れ止筋**」を併用することで、さらなる品質向上にお役立ちできると確信いたします。

**KS キャップ**
(コーリョースリットキャップ)
実用新案登録 第3100127号

## 亜鉛めっき振れ止め筋

# KS振れ止筋

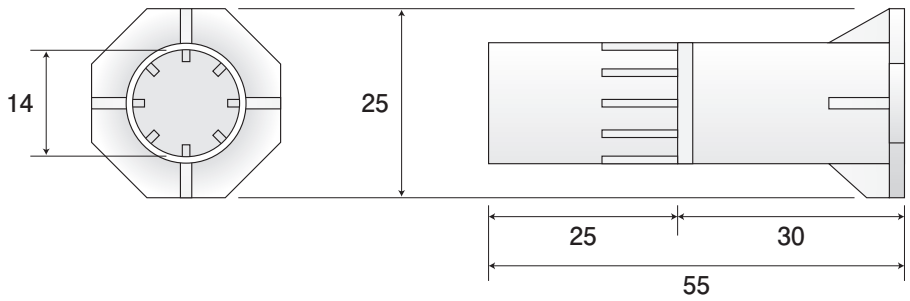
コーリョー建販株式会社

## 製品寸法

### KS キャップ

| 径D |
|---|
| D10・D13兼用 |

［1袋］200 ケ入




### KS 振れ止筋

【標準品】

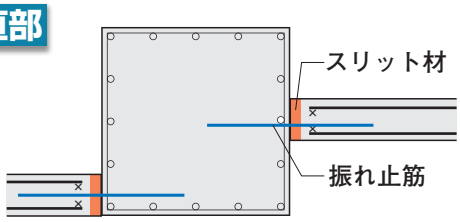
| 径D | 長さL |
|---|---|
| D10 | 550mm |

◆ 特注品（径・長さ）承ります

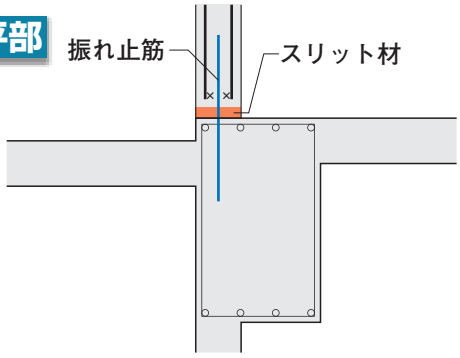
◆ 部分サビ止めは販売中止となりました

## KS振れ止め筋設置例

### 鉛直部



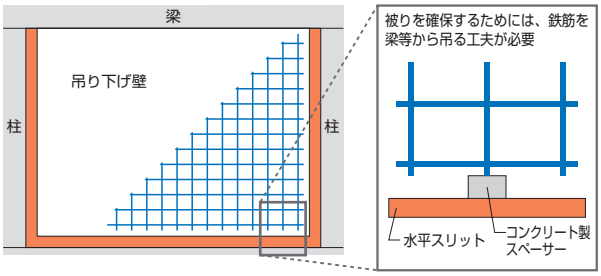

### 水平部



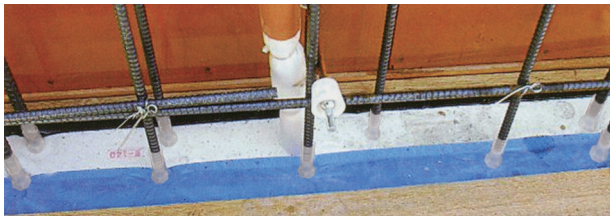

## KSキャップ施工例

### 吊り下げ壁の鉄筋

注釈）社団法人 建築業協会（施工部会 構造スリット専門部会）
構造スリット施工管理マニュアルより




### KS キャップ施工例



2025年６月改訂版


お問い合わせ先
（代理店）

コーリョー建販株式会社

URL https://www.koryo-kenpan.co.jp/
E-mail info@koryo-kenpan.co.jp

本　社　〒113-0021 東京都文京区本駒込1-4-3
TEL.03-6902-5451(代)　FAX.03-6902-5453

営業所　仙台・名古屋・大阪・広島・九州